



玉川村立  
玉川第一小学校

自ら取り組み、心豊かでたくましい子ども

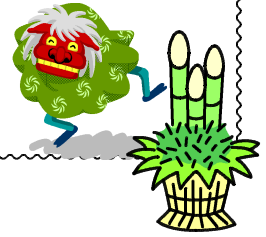


令和3年1月12日  
No.26  
文責:校長 酒井



学校だより

# 玉一っ子通信



本年も宜しくお願い申し上げます。

学校に、各教室に、元気な声が帰って来ました。いつもよりは、ひっそりとしたお正月、そして、冬休みだったことと思いますが、体調を崩す子も無く元気に新年・新学期を迎えることができました。3学期のスタートは、この冬一番の冷え込みで、学校の敷地内にも数cmの積雪がありました。すると、早速6年生を中心とした上学年の子ども達が、ほうきや雪かき用スコップを手に、教室から駆けつけてくれました。寒い朝ですが、**気持ちのよい朝**でした。

始業式は、2学期の終業式と同じように、上学年と下学年に別れて実施しました。校長から、上学年には、今年の干支にちなんだ「**牛も千里、馬も千里**」ということわざを用いて、50日と短い学期だが、それぞれの目標を持って取り組み、50日間を、**6年生は中学生に、4・5年生は玉一小的の顔**となる、5・6年生になるための、準備期間にしてほしいことを伝えました。



下学年の子ども達には、本物の赤べこを示しながら「**赤べこ**」のように、1、よく首を振って、沢山のものを見たり、顔を向けてしっかり話を聞いたりすること。2、牛のようにどっしりと落ち着いて行動すると。3、感染症に充分注意すると。(赤べこは魔除けの効果もあるとか・・・?)を伝えました。

式では、全校生を代表して6年溝井梨香子さんが、今年の抱負を堂々と発表しました。上、下学年ともに、新年らしい凛々しい態度で式に参加した子ども達です。今年もよい年となりそうです。本年も宜しくお願いいたします。

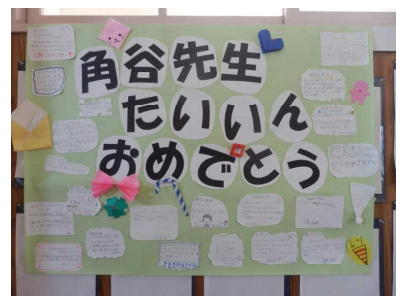


## お帰りなさい角谷先生&元気な赤ちゃんを大内先生。ようこそ三浦先生

体調を壊し、しばらくの間休暇を取得していた角谷隆仁先生が、3学期から復帰できることとなりました。4年1組の子ども達はもちろん、全校生も首を長くしてこの日を待っていました。少し痩せたように感じますが、マスクからのぞく大きな瞳と笑顔は変わりありません。保護者の皆様には大変ご心配をおかけしました。

また、大内菜美子先生が、1月19日より、出産のための準備期間として、産前産後休暇を取得します。出産の予定日は3月ですが、お腹も大きくなり3階までの上り下りもちょっと大変そう。どうか無理せず元気な赤ちゃんを!ちなみに性別はまだ分からないのかな!?

大内先生の代わりに、三浦加奈先生が4年2組の担任となります。もうすでに4年2組の副担任として、指導していただいています。簡単に紹介します。



### 三浦 加奈先生

現住所 田村市大越町(出身は平田村)  
特 技 美術全般(絵画・彫塑など)  
血液型 秘密です。

### 一言自己PR

礼儀正しく元気な子ども達に圧倒されています。負けないように頑張ります。どうぞ宜しくお願いします。

## ~感染症予防対策、念には念を!~

近隣の市町村でも、感染症に感染する方々が増え続けています。学校では、子ども達の**安全(命)**を守るために、できる限りの予防策を講じています。何より、クラスターを発生させないための、子ども達への指導はもとより、机やイスの消毒など、毎日欠かさず行っております。後は、保護者の皆様これまで同様の予防対策をお願いするほかに方法はないようです。

なお、高熱や体調が優れない場合は、無理をさせずご家庭で休ませ様子を見てください。その場合は出席停止扱いとなります。ご家族や近い方に感染者が出た場合や子ども達がPCR検査等を受ける場合には必ず学校に連絡をください。(判断が難しいときもご相談ください。)

連絡先:57-2019